

DAWNING試験：ベースライン時のNRTI RAMS にかかわらずDTG+NRTI 2剤による高い奏効率

48週目のHIV-1 RNA量 < 50コピー/mL、ITT-E解析、% (n/N)	DTG+NRTI 2剤	LPV/RTV+NRTI 2剤	治療差、%
全体 ^{1,2}	84% (261/312)	70% (219/312)	13.8
M184V/I*変異あり、3TCまたはFTC使用 ²	85% (187/220)	72% (152/210)	12.6
K65R変異の存在下でTDF使用 ²	86% (6/7)	88% (7/8)	-1.8
TAM \geq 1の存在下でZDV使用 ²	86% (30/35)	78% (40/51)	7.3

- データは、NNRTIベースの一次治療に失敗した患者に対する二次治療の選択肢としてのDTG+NRTI 2剤の推奨を支持している。